

皆様からいただいた大切な声を、
これからのより良い支援へ。

2026 年度 保護者等向け放課後等デイサービス
自己評価結果報告

放課後等デイサービス PES kyoto bubby

2026年 3月 15日（公表日）

アンケートを通じた分析総括：私たちの「強み」と「今後の課題」

実施期間：2026年1月20日～2月20日

対象者数：38名 / 回答者数：23名（回収率 60.5%）



事業所の強み

- 保護者との迅速かつ丁寧な情報共有（LINE等を活用したリアルタイムな様子共有）。
- 特定の内容に偏らない、バリエーション豊かな支援（ドッグセラピー、プログラミング、空手など外部専門家との提携）。



改善すべき課題

- 月曜日が休所であることによる、保護者の預かりニーズに対する利便性の課題。
- 活動にかかる実費負担に関する事前説明の不足。
- 多忙による、保護者への専門的な助言（ペアレント・トレーニング等）時間の確保不足。

お子さまがのびのび過ごせる環境と、安心のサポート体制づくり

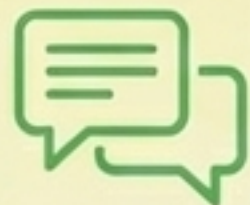
Q1. お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか

はい: 23名

Q2. 職員の配置数や専門性は適切ですか

はい: 18名

わからない: 4名



「職員の数や有資格者等把握できていないので何とも言えない」



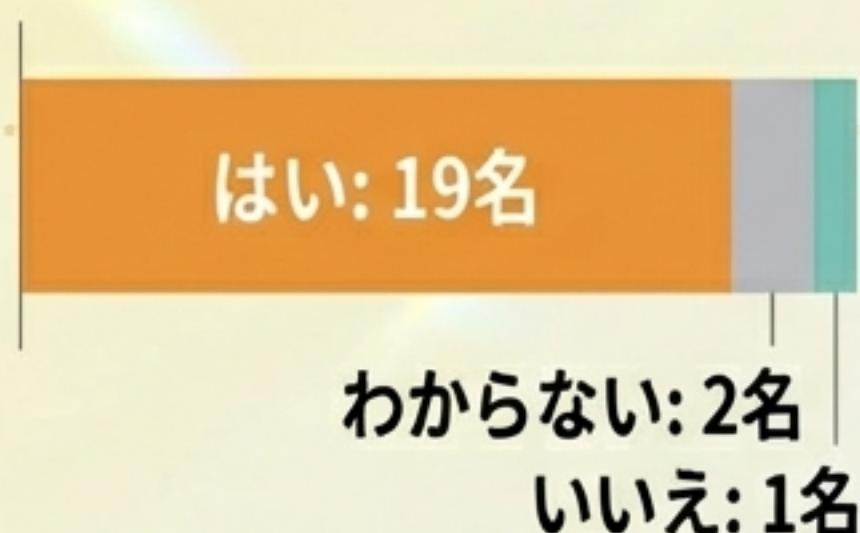
ご意見いただきありがとうございます。定期的な個別面談などの機会を通じて、現在どのような経験や資格を持つスタッフがお子さまをサポートしているか、より具体的にお伝えしてまいります。

計画的な支援の提供と、ご家庭との共通理解を深めるために

Q3. ニーズや課題が客観的に分析された上で、計画が作成されていますか



Q12. 日頃から発達の状況や課題について共通理解ができていますか



Q13. 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか



【事業所より】 Q13の課題を真摯に受け止め、今後は連絡帳や面談を通じたご家庭での関わり方への具体的な助言を強化し、業務改善に努めます。

お子さまが「今日も行きたい！」と思える魅力的な活動を

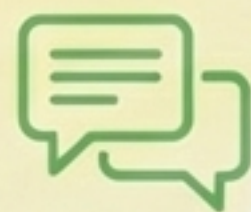
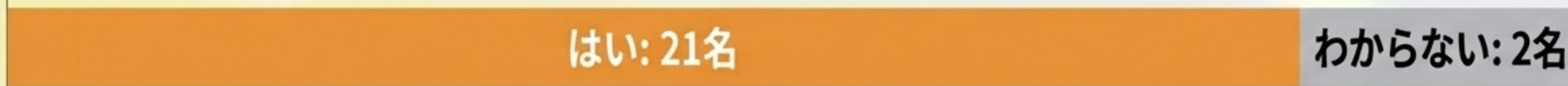


Q20. お子さんは通所を楽しみにしていますか



Q4. 予約は活動内容を重視してきめていますか

Q5. お子さんはbubbyが提供する活動を楽しみにしていますか



「たまに行きずらそうな時もある」



その日の気持ちや体調に寄り添い、どのお子さまも「今日も楽しかった! また行きたい」と笑顔で参加できるような活動容の工夫や、安心できる環境づくりに一層努めてまいります。

Q6. bubbyが提供する活動のなかで、 お子さんが好きな活動は何ですか

サーキット

駄菓子

自由時間

プール等身体全体を使う活動

ゲーム大会

ゲーム大会

ゲーム大会

ゲーム大会

クッキング

クッキング

クッキング

動物との触れ合い

体育系の活動

空手

フットサル

ワンちゃん

公園遊び

駄菓子屋

長期休み中のお出かけ

製作活動

解体をしよう

犬

カラオケ

ワンちゃんとの触れ合い

市民プール

bubby駄菓子屋

ワンちゃん

(わからない: 9件)

お出かけ

駄菓子屋へ行こう



多数の具体的なご回答ありがとうございます！皆様の声を参考に現在の活動をより充実させ、興味に合わせた新しいプログラムも積極的に取り入れてまいります。

これから「やってみたい」活動と、イベントへのご期待

Q9. イベントや外出活動に参加したい
と思いますか



「参加ができたらいいと思っている」



季節を感じ、社会経験を広げられるよう、
季節に合わせた外出イベントをさらに増や
して計画してまいります。

Q10. 「あったらいいな」と思う活動

いちご狩り

ボードゲーム大会

花だんご（たねだんご作り）→植え付け、花
が咲くまで楽しめるとさらにうれしいです。

乗馬が復活したらいい

太鼓（月1回）

太鼓（月1回）

川遊び



【いちご狩りについて】急な予定変更の可能性が
あることをご了承いただいた上で調整いたします。
【植物を育てる活動について】命の育ちを実感
できる機会として前向きに検討してまいります。

費用に関する透明性の確保と、運営へのご満足度

Q7. 保護者はbubbyが提供する活動に満足していますか

はい: 23名

Q8. 活動にかかる実費負担は妥当な料金設定ですか

はい: 20名

わからない: 1名

いいえ: 1名

Q11. 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか

はい: 20名

わからない: 3名

Q14. 苦情について対応の体制を整備し、迅速かつ適切に対応していますか

はい: 19名

わからない: 4名

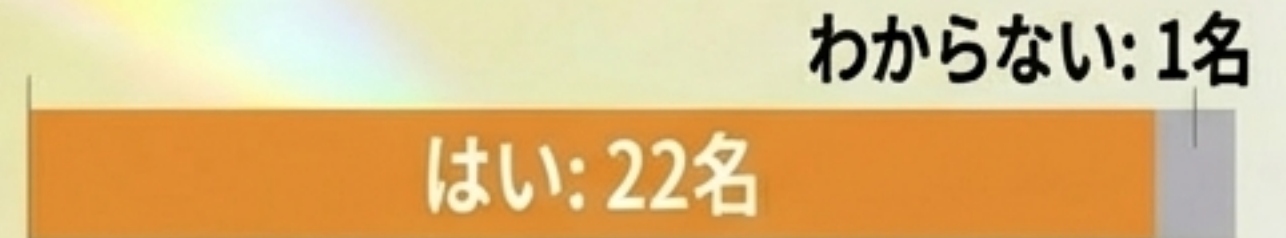


【費用の説明に関する改善対応】 契約時および利用時に、利用者負担額や実費の内容について書面を用いて丁寧に再説明することを徹底いたします。

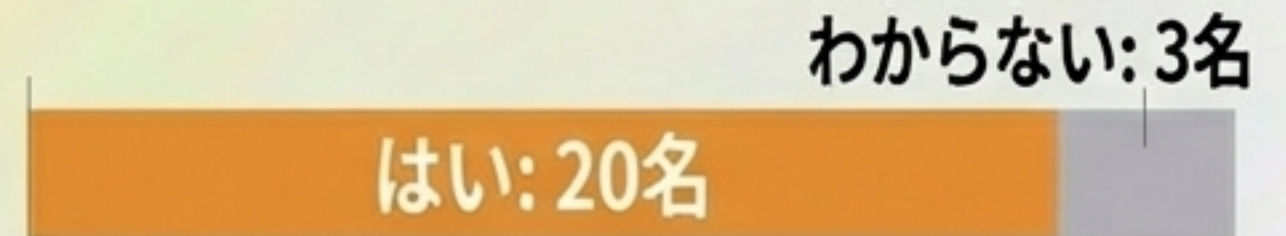
プライバシーの保護と、開かれた情報発信



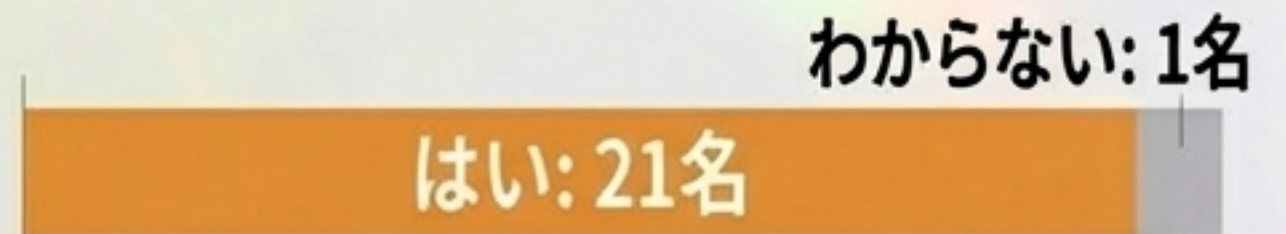
Q15. お子さんや保護者との
意思の疎通や情報伝達のための
配慮がなされていますか



Q16. 定期的に会報やホームページ等
で、情報や自己評価の結果を
発信していますか



Q17. 個人情報に十分注意していますか



万が一に備える、非常時・災害時の安全対策

Q18. 緊急時・防犯・感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか

はい: 16名

わからない: 7名



「たまの参加なのでわからない」



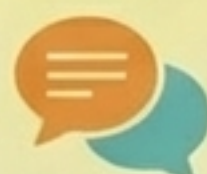
契約時だけでなく、定期的な面談の際などにも改めて丁寧にご説明し、皆さまに安心していただけるよう努めます。

Q19. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか

いいえ: 1名

はい: 16名

わからない: 5名



「たまの参加なのでわからない」
「わからない」



より多くのお子さまが実際に訓練を体験できるよう、日々の活動プログラムの中に避難訓練を組み込む回数を増やしてまいります。

スタッフへの温かいご評価と、総合的なご満足度

Q21. 事業所の支援に満足していますか

はい: 22名

わからない: 1名

“
「大変満足しています。」
”



大変満足しているという温かいお言葉をいただき、スタッフ一同大きな励みとなっております。現状に満足することなく、今後も支援の質の向上に努めてまいります。

Q22. スタッフの対応は親切で丁寧にされていますか

はい: 23名 (満点)

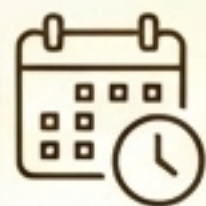
“
「子供のことをよく理解しようとしてくださっていつも丁寧にご対応いただいていると思います。いつもありがたいなと思っています。」

「丁寧に関わっていただきありがとうございます。」
”



ありがたいお言葉をいただき心より感謝申し上げます。お子さま一人ひとりの個性を大切に、今後も親切で温かい丁寧な対応を徹底してまいります。

皆様の声を形に：PES kyoto bubblyの今後のアクションプラン



1. 体制の強化（5月より）

月曜日の開所を実現するため、職員の採用と育成・勤務体制の見直しを進め、皆様の預かりニーズに柔軟に対応します。



2. 透明性の向上

実費負担等の料金設定やスタッフの専門性について、契約時や面談時に書面を用いて丁寧に説明・発信します。



3. 専門的な支援と交流

ご家族同士の交流の場（ペアレント・トレーニング等）を設け、具体的な助言を強化します。



4. 体験の拡大と安全確保

お出かけや提案いただいた新しい活動（いちご狩り等）を取り入れるとともに、日々の活動内に避難訓練を組み込み安全性を高めます。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

お寄せいただいたすべての声を真摯に受け止め、
子供たちが飽きずに「やってみたい」と思える環境と、
保護者の皆様が安心できる事業所づくりを、
チーム一丸となって進めてまいります。

今後とも、PES kyoto bubbyをよろしくお願いいたします。